

令和4年4月1日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

認定NPO法人IVY

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 開発教育・国際理解教育オンラインセミナー

企画実施概要： ①実施内容
・ブラジル・リオデジャネイロ日本人学校に赴任している藤澤義栄先生より、ブラジルにおける生活や日本人学校での取組みについての報告
・NGOと学校との国際理解教育における連携について(IVY)
・海外からの情報やNGOの活動を生かした国際理解教育の授業展開について参加者同士で考える(IVY)。

②対象者および参加人数
東北地方の JICA 教師海外研修過年度参加者、国際理解教育に関心のある教員、協力隊OV 13人

2 出張者氏名 阿部真理子

3 依頼元／主催団体名 JICA 東北口

4 実施予定日時 令和4年3月13日 (日) 9:00 ~ 11:30

5 実施場所 オンラインで実施

・今回のように、開発教育のいろいろな取り組みをしている教員が一同に集まり話をする場の必要性を痛感した。今後も続けて欲しい。
・世界で起きていることは自分にも起こり得るかもしれないという話が印象に残った。世界の状況を「伝え続けていくこと」が、常に子どもたちに関わっている教員の役目なのではないかと感じた。
・アンケートに回答してくださった方全員(10人)が、NGO相談員の活用を今後検討すると答えている。うち、2人は来年度で活用したいとのこと。

7 写真



NGO相談員これまでの出張サービスの事例を説明しました。

最後に全体を通して気づいたことを共有。

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年3月30日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
国際協力NGOセンター

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名：** 2021年度第5回国際協力JOBセミナー「国際協力業界への転身～NGO編」
- 企画実施概要：** ①企画内容：他業界から国際協力業界への参入を後押しするために、JANICより国際協力NGOの概要および働き方（国内および海外）、採用条件などをご紹介します。NGOの特徴や活動内容、キャリアパスの多様性などを発信した。その後、事業NGO5団体より個別のキャリア事例を紹介した。
- (簡潔に記載ください)
- ②対象者および参加数：約150名(NGOへの転職を検討している若手社会人・別業界、同業界他セクターでキャリアを積んだ後に国際協力業界への転進を目指す大学・大学院生)
- 相談件数：2件

2 出張者氏名 大田原英介

3 依頼元／主催団体名 JICA

4 実施予定日時 令和4年3月9日（水） 18：30-20：30

5 実施場所 オンライン開催

- 6 実施報告**
- ①NGOに必要な専門性について、国内業務と海外業務について説明を行い、それら業務に伴う専門領域の例をご紹介します。
- ②将来NGOで働くたまにどのような企業で働くべきかという質問を受け、職種（マーケティング、エンジニア、営業・・・）、業種（金融、メーカー、商社・・・）、働く場所(海外駐在など)の視点を紹介した。また、お話の中で自身の解決したい社会課題や、成し遂げたい未来像、自身の関心の重要性についても理解を深めて頂けた。

7 写真（カラーで2枚程度添付のこと）

	
<p>プレゼン資料タイトル表紙</p>	<p>プレゼン資料 NGO職員に求められるスキル</p>

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年3月29日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
アイキャン

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 長野県上田高校における講演会

企画実施概要： ①実施内容
企画内容：3校の生徒15名に対して、フィリピンの基礎知識、路上の子どもやゴミ処分場地区など、フィリピンにおけるNGOの活動に関する講演を実施した。

②対象者および参加人数

上田高等学校 9名 篠ノ井高等学校 1名 須坂高等学校 5名

2 出張者氏名

西坂 幸

3 依頼元／主催団体名

長野県上田高等学校

4 実施予定日時

2022年3月7日（月）

16時30分 ～ 18時00分

5 実施場所

オンライン

6 実施報告

長野県の3つの高校の生徒を対象として、フィリピンにおける課題やそれに対するNGOの活動内容について講演を行った。参加した生徒は、フィリピンなどの貧困課題に関心を持っており、今回は貧困問題に特化して、路上の子どもや、ゴミ処分場周辺で暮らす人々の話を中心に行った。生徒からは、コロナ禍で海外に行くことができない中でも、可能な限り吸収しようという姿勢が感じられた。中には、NGOの資金繰りに関する質問もあり、「NGOスタッフと話せる機会はなかなかなく、深掘りした話を聞くことができ貴重な機会だった」との声も聞かれ、その関心の高さが感じられた。今回の講演を通して、貧困課題とNGOの活動についての理解を深めることができた。

7 写真

	
<p>フィリピンにおける課題や活動に関心のある3つの高校から参加者が集まり、フィリピンでの活動以外にも、NGOの運営や仕組みなどに関する質問もあげられた。</p>	<p>パヤタス地区のゴミ処分場について、閉鎖が良いことか、悪いことか等、立場によって考えや感じ方が違うことや、社会の構造自体が変わっていない現状を写真を交えて伝えた。</p>

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年3月14日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

公益財団法人PHD協会

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名: KICC市民講座×JICA国際協力出前講座での講演

企画実施概要: ①実施内容
多文化共生や国際協力に対する市民の理解を深めるため、「共に生きる社会を共につくろう～国際協力NGO×多文化共生」をテーマに講演を行った。

②対象者および参加人数
神戸市民及び全国からオンライン参加、計113名

2 出張者氏名 坂西 卓郎

3 依頼元/主催団体 (公財)神戸国際コミュニティセンター(KICC)/
(独)国際協力機構(JICA)関西センター

4 実施予定日時 令和4年3月10日(木) 18:30~20:00

5 実施場所 オンライン開催

6 実施報告 (公財)神戸国際協力交流センター(KICC)、(独)国際協力機構(JICA)関西センターとの共催で、多文化共生や国際協力に対する市民の理解を深めるための市民講座で「コロナ禍での国際協力×多文化共生～困窮外国人対象のシェアハウス活動を通じて」というタイトルで講演を行った。
アンケート結果は43名中32名が「大変よかった」32件、「よかった」10件であった。また「今後も参加したいか」との問いには「はい」が41件、「どちらでもない」が2件だった。
自由記述の感想を一件抜粋する。「坂西さんのおっしゃっていたジレンマ、とても共感でき勉強になりました。国際協力をする中では、活動がなんであれ、支援や活動のその裏で引き起こされる負の作用を常に考えなければならぬと思います。私も今後自分に問い続けながら国際協力に携わっていきたいと思います。」

7 写真



(写真1)

(写真2)

以上

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名: BVL英語プレゼンコンテストにおけるブース出展及び相談員業務

企画実施概要: ①実施内容
広島県備後圏域で学生を中心に実施される英語プレゼンコンテスト(英語まつりEnglish BLAST)に参加し、ブースの出店及び相談員業務を通して、学生が国際的に活躍していくマインドを育む場をPWJの活動を通して提供する。

②対象者および参加人数
学生を中心とした参加者200名ほどを想定

2 出張者氏名 安間叙通

3 依頼元/主催団体名 任意団体BINGO Visionary Leaders
英語プレゼンコンテスト実行委員会 梶原亜紀様

4 実施予定日時 令和 4年 3月 27日(日)12:30~17:00

5 実施場所 福山市本通り商店街

6 実施報告 福山市の駅前の商店街(本通り商店街)にて開催された、英語プレゼンコンテスト(英語まつりEnglish BLAST)の屋の部にてブースを出店し、当団体の活動の紹介を通じて地域を拠点にし海外で活動をしているNGOとして、多くの質疑応答に答えた。
同イベントに参加する学生の中には、国際協力をしているNGOのブースを目指して来てくれる学生もあり、そのような学生からはNGOとは世界でどのような支援をしているのか(高校2年生)、また将来自分も国際協力に関わりたいが今何をしたらよいか(中学3年生)、など具体的な質問をもらい回答することができている。また学生の保護者からも、地方に拠点を持つ団体が世界各国で活動することに驚いた、などと地方のNGOの存在、そして国際協力の活動を知ってもらう良い機会となった。

7 写真

<p>(写真1)</p> 	<p>(写真2)</p> 
<p>当日のブースの様子</p>	<p>ブースでの相談対応の様子</p>

以上

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 社会と繋がる国際理解

企画実施概要： ①実施内容
世界中に多様な文化を持つ人々がいることを知る「世界の食卓ワークショップ」を実施

②目的
交流を通して国際理解及び世界的な視野を育み、社会生活への基盤となる知識の向上を図る

③対象者および参加人数
2学年（3名）

2 出張者氏名 外山岩郎、堀之内裕一（オンラインでの開催のため、補助人員が必要）

3 依頼元／主催団体名 沖縄県立名護特別支援学校 高等学校

4 実施予定日時 令和4年3月3日（木） 14:10～14:50

5 実施場所 オンラインZoom会議室

6 実施報告 初めての双方向型のオンライン授業ではあったが、生徒からの積極的な発言も見受けられ、写真を通して海外のことを知る機会になったと考える。担当教諭からも、生徒たちが海外を含めた社会を知る良い機会になったという言葉があった。

以下感想抜粋

- ・オンラインの授業で、とても新鮮だった。
- ・食べ物が違った。オーストラリアの食事の量に驚いた。

7 写真

	
<p>当日の進行の様子</p>	<p>ワークショップ中の生徒の様子</p>

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年3月23日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
沖縄NGOセンター

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 海を越えて知ろう繋がろう

企画実施概要：

①実施内容

- ・互いの言葉で自己紹介（日本語とポルトガル語）
- ・それぞれの市の紹介
- ・エイサー演舞
- ・今後の国際交流についてのディスカッション

③対象者および参加予定人数

Happyアコウ's（小学6年～中学3年）13名、ブラジル・ロンドリーナ市
沖縄県人会20名 合計33名

2 出張者氏名

外山岩郎、堀之内裕一（ハイブリッドで開催のため、補助人員が必要となる）

3 依頼元／主催団体名

名護市青少年育成協議会屋我地支部Happyアコウ's

4 実施予定日時

令和4年3月12日（土） 8:00～10:00

5 実施場所

名護市役所屋我地支部（住所：沖縄県名護市饒平名1177-1）

6 実施報告

参加者の声

- ・練習したポルトガル語が通じて嬉しかった。
- ・ブラジルでも沖縄の文化が残っていることに驚いた。
- ・アニメや音楽など、共通することがあると分かった。

緊張した面持ちのアコウ'sの児童達も、ブラジルとの交流を通して国際理解につながった。これからも文通やYouTubeなど継続した交流活動にしていきたい。担当職員コメント

7 写真



ロンドリーナ市長からの挨拶に聞き入る児童達（オンライン）

（写真1）



進行の様子と会場図

（写真2）

以上

令和4年3月23日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
沖縄NGOセンター

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 知ろう、聞こう、カナダのこと

企画実施概要： ①実施内容
NGOの活動と県内でのNGO活動について紹介したのち、宜野湾市の国際交流員より、出身国カナダの紹介と沖縄に移り住むまでの経緯、宜野湾市での国際交流員としての仕事について紹介した。その後、児童より質疑応答。

②目的

国際交流員の仕事を知り、地元宜野湾市と世界との繋がりを実感する。また、カナダについて日本との比較をしながら紹介することで、日本と世界の様式の違いを学び、国際的な視野を育む。講座を通して海外への関心を高める。

③対象者および参加予定人数

長田区児童館の小学4~6年生（15名）

- 2 出張者氏名 外山岩郎、堀之内裕一（ハイブリッドで開催のため、補助人員が必要となる）
- 3 依頼元／主催団体名 依頼元：長田区児童館／主催：沖縄NGOセンター／協力：宜野湾市役所
- 4 実施予定日時 令和4年3月18日（金） 16:00~17:00
- 5 実施場所 長田児童館（住所：沖縄県宜野湾市長田3-28-1）
- 6 実施報告 参加者感想
- ・宜野湾市にカナダの人が働いていることを知った。
 - ・二つの言葉が使われているのが、凄と思った。
 - ・カナダ以外の国も知りたくなった。
- 担当職員感想
- ・児童館以外の方が講座をしてくれて、子ども達も楽しそうにイキイキとしていた。

7 写真



体を動かすアイスブレイク兼、NGOの紹介の様子。

(写真1)



宜野湾市役所と中継で繋ぎ解説をもらった。

(写真2)

以上